

早池峰

学校教育目標

郷土の誇りを胸に未来へ向けて
たくましく生きる児童の育成
まなび合う子ども 心かよい合う子ども
きたえ合う子ども

令和7年10月20日(月)第23号

「本物」に触れ、学びをもっと豊かに

～芸術鑑賞教室・トヨタ出前授業～

先日、子どもたちが2つの「本物」に触れる機会がありました。

1つめは10月6日(月)に開催した芸術鑑賞教室です。これは岩手県文化振興事業団が行っている「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」(芸術家の派遣事業)を活用して実現したもので、本校では3年連続の開催となりました。この事業は、応募が多かったり、連続の申請だったりすると開催できないこともありますので、ラッキーなことなのです。

今年は「いわてブラスアンサンブル」の皆様においでいただき、金管楽器による素敵な演奏を聴くことができました。いわてブラスアンサンブルは、県内だけでなく、広く国内や海外で活動している岩手県在住の演奏家の皆様によって構成されており、トランペット2・トロンボーン1・ホルン1・チューバ1の計5名の編成です。鑑賞教室では、クラシックやオペラなどの名曲の演奏や楽器紹介、子どもたちによる指揮者体験コーナーなど楽しいプログラムで、子どもたちは素敵な音色と楽しい演出に大喜びでした。また、後半には子どもたちが現在取り組んでいる「パワフルパワー」「スマイルアゲイン」の演奏にあわせ一緒に歌ったり、アンコールでは「ライラック」の演奏をバックに全員でダンスもしたりして、楽しいひと時を過ごすことができました。また、当日は保護者や地域の方々にも来場いただきました。来年もまた同じように芸術鑑賞教室を開催できれば、と思います。



【子どもたちの感想から】

- それぞれの楽器の音や形に特ちょうがあって、低い音から高い音、小さい物や大きい物とそれぞれの楽器の良さを知ることができました。他にも楽器の吹き方や仕組みを教えていただき、多くのことを学ぶことができました。
- 金管楽器を初めて見たり聴いたりして、それぞれの楽器の特ちょうや音の違いを見つけるのが楽しかったです。また、金管楽器だけを使っているのにたくさんの種類の音が聞こえてきたのがすごいと思いました。

また、10月10日(金)にはトヨタ自動車東日本岩手工場(金ヶ崎町)より3名の方においでいただき、5・6年生を対象に出前授業を行いました。昨年はオンラインでの授業でしたが、今年は自動車生産に携わっている方々から工場での生産の工夫や努力などを動画も交えながら直接教えていただきました。また、授業の後半には電動のインパクトドライバーを使ってナットやねじを締める作業の体験や、自動車が自動運転で駐車する様子の見学などもさせていただくことができました。

時間やバス費用などのことを考えると工場見学に行くのはなかなか難しいのですが、今回のような形だと子どもたちの学びを深めることができます。出前授業の様子は遠野テレビでも放映されましたし、インターネット上でも視聴が可能です。まだご覧になっていない方はぜひご覧ください。

芸術鑑賞教室・トヨタ出前授業どちらも、子どもたちが「本物」に触れることのできる貴重な機会となりました。百聞は一見にしかず、の通り「本物」に触れることは非常に有意義なことですので、これからもできるだけ今回のような機会を設けていきたいと思います。



冬の交流行事は1月24日(土)午前中に行います

今年度のPTA冬の交流行事は遠野ふるさと村にて「餅つき」を行うこととなりました。5・6年児童が田植えをした餅米を使い、子どもたちと保護者・祖父母の皆さん一緒に餅つきをしながら交流を深めたいと思います。ぜひご参加ください。なお、詳細は後日お知らせします。